

1 検出器配置

岩村さんにいただいた検討結果を元に、基本的には、

- フィルター駆動機構部は 15mm(以下の図での青線。赤線は 10mm)

として、配置図を作り直した。

1.1 3×3の場合

図 1、図 2。それぞれ機構部は 15mm(図 1)、10mm(図 2) とした。

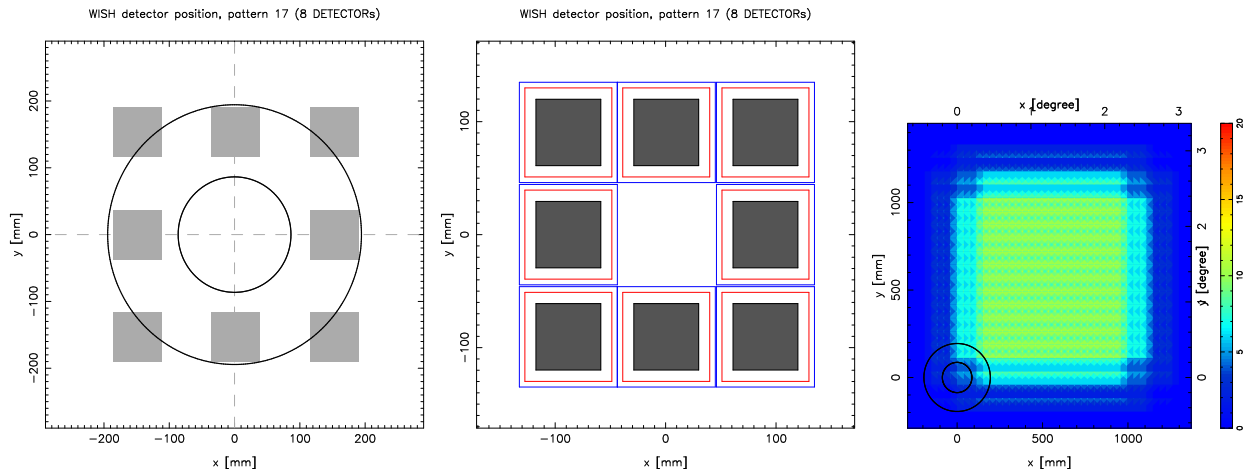


図 1: 検出器 8 枚配置案 (左: 最終焦点面、中: position 1) と各天域での露出回数 (右)。

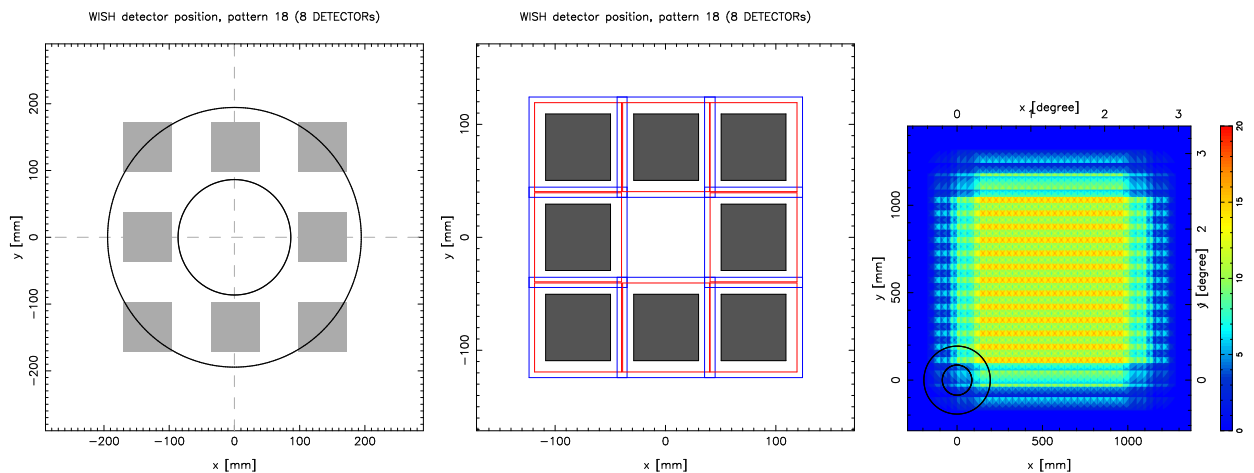


図 2: 検出器 8 枚配置案 (左: 最終焦点面、中: position 1) と各天域での露出回数 (右)。

1.2 2枚1組の場合

図3は前回資料のものと同じで、10mmの場合に、互いに重ならないようにしている。図4は、15mmの場合で、図3と比べて、やや視野は狭くなるが、acceptableか？

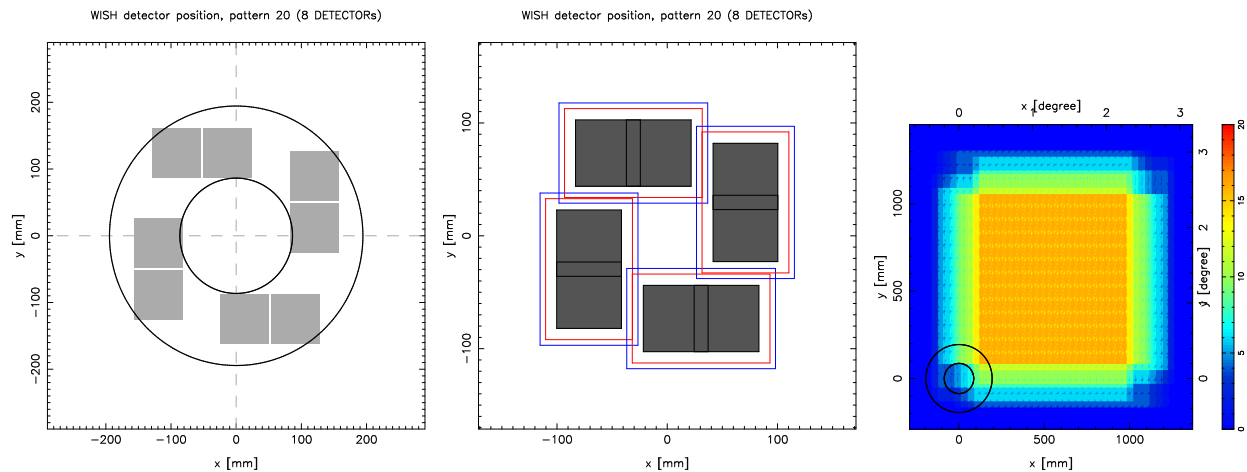


図3: 検出器8枚配置案(左: 最終焦点面、中: position 1)と各天域での露出回数(右)。

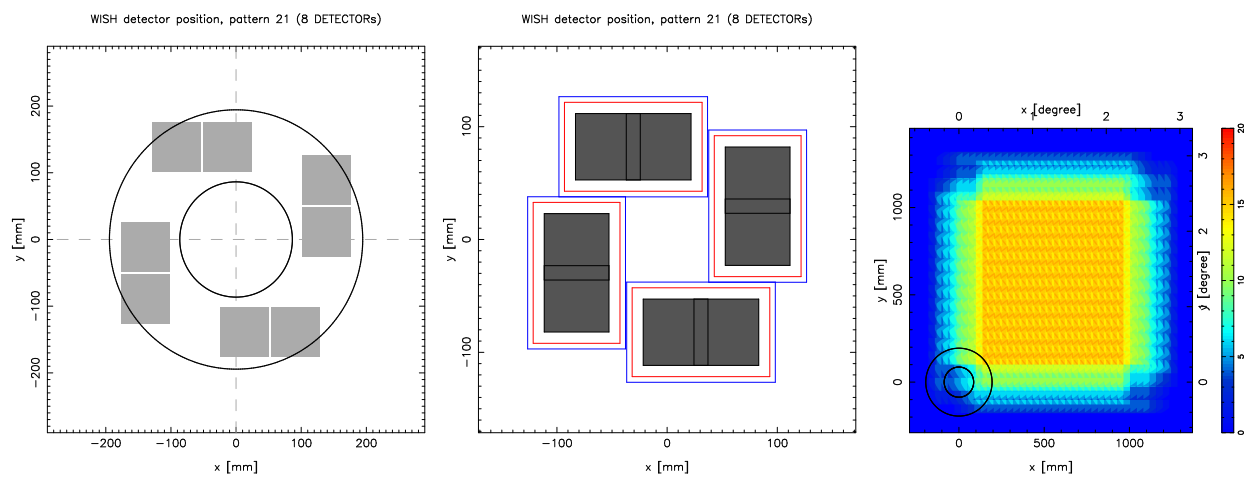


図4: 検出器8枚配置案(左: 最終焦点面、中: position 1)と各天域での露出回数(右)。